

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

ホームページシステムについては定額法によっている。

(2) 消費税等の会計処理

消費税の会計処理方法は、税込経理を適用している。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産	0	0	0	0
特定資産				
子ども支援事業積立資産	24,147,298	0	7,800,000	16,347,298
合 計	24,147,298	0	7,800,000	16,347,298

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産	0	0	0	0
特定資産				
子ども支援事業積立資産	16,347,298	16,347,298	0	0
合 計	16,347,298	16,347,298	0	0

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(直接法により減価償却を行っている場合)

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
ホームページシステム	540,000	539,999	1
合 計	540,000	539,999	1

5. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次の通りである。

(単位：円)

科 目	金額
経常収益への振替額	
受取寄付金振替額計上による振替額	7,800,000
合 計	7,800,000